

平成28年度 桜花学園大学・名古屋短期大学 免許更新講習プログラム

【必修領域】教職に関する省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外での連携協力についての理解に関する事項(6時間以上)

講習名	講習時間	講習内容	担当者	主な対象	定員	実員	試験方法	開講日
(必修)教育の最新事情	6時間	幼児期の教育を主たる対象として、①教育専門職に求められる課題、②子どもの変化をふまえた発達や支援の課題、③幼稚園教育要領の改正など教育政策の動向と課題、④学校・家庭・地域の連携協力の課題の4項目を主に検討し、教育の最新事情と今日的な課題についての理解を深めることを目指す。	近藤正春 上村 晶	幼稚園教諭	75名	75	筆記試験	8月23日(火)

【選択必須領域】教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項(6時間以上)

(選択必須) 保護者支援 ー保護者との 協力関係をめざしてー	6時間	急速に時代が変化していくなかで、子どもの健全育成に対して、保護者と教員との間に構築されるべき協力関係が築きにくい時代になっている。本講習では、事例を基にしなが、保護者と協力関係を結ぶための保護者支援について考えていく。	小嶋玲子	幼稚園教諭	40名	40	筆記試験	8月17日(水)
(選択必須)教育の最新事情	6時間	幼児期の教育を主たる対象として、子どもの変化をふまえた発達や支援の課題、幼稚園教育要領の改正など教育政策の動向と課題の2項目を主に検討し、教育の最新事情と今日的な課題についての理解を深めることを目指す。	勝浦眞仁	幼稚園教諭	40名	40	筆記試験	8月19日(金)

【選択領域】教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項(18時間以上)

食育	6時間	調理実習や食物実験を通し、食に関する基礎知識や技能、食育活動において配慮すべき事項を実践的に学習する。また、それぞれが行っている食育活動について討論し、これからの日本における食育の持つ可能性について追及する。	辻岡和代	幼稚園教諭	25名	25	筆記試験	8月16日(火)
子どもの発達障がい の理解と支援	6時間	保育現場では、発達に障がいを持つ子どもやその周辺の子どもの関わりで困ることが多いと思います。入園直後や行事の時、就学前などさらに不安定な行動が見られるのではないのでしょうか。ここではまず発達障がいへの理解を深めることを目的とします。その上で発達障がいを持つ子どもへの関わりをどうすればいいのか、さらに保護者をどのように理解し、支援していくことができるのかについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。	山下直樹	幼稚園教諭	50名	50	筆記試験	8月16日(火)
子どもの脳の発達	6時間	最近の脳科学研究の発達によって、子どもの脳の発育・発達や脳の障害に関して新しい知見が次々に明らかになってきている。子どもの運動機能、言語、記憶など、さらには心の成長も脳機能の発達をもとに説明できる部分が多くなってきた。また、脳の構造や機能の異常が子どもの成長に重大な問題を起こすことも証明されてきた。この講義では子どもの脳の発達と脳の障害について学び、子育て、脳育ての方法論について考察することを目指す。	藤田公和	幼稚園教諭	50名	50	筆記試験	8月22日(月)
子どもの音楽表現 (打楽器奏法・リズム遊び・ 歌唱発声・アンサンブル)	6時間	教育現場における様々な表現・音楽活動の中から、打楽器の奏法・リズム遊び・歌唱発声及びそれらを使ったアンサンブルを学ぶ。個人の音楽能力と集団での音楽能力を実践的に学ぶ。	石山英明 基村昌代	幼稚園教諭	40名	40	レポート及 び実技発表	8月17日(水)
多様性社会における保育	6時間	様々な多様化が進む日本社会の実態、および多様化が保育現場へもたらす影響の学習を講義の主内容とする。また、多様化社会において生まれてくる保育の新たな現代的課題とそれへの対応について、諸外国の事例も参照しながら理解を深めることも目的とする。	高橋一郎 小柳雅子	幼稚園教諭	50名	50	筆記試験	8月23日(火)
子どもの造形と表現	6時間	造形表現は感覚や思考を豊かにするものだが、現代ほど創造性が求められている時代はない。身近な素材による楽しい工作演習を通じ、子どもの造形素材についての研究や正しい道具の扱い方を学ぶ。	高田吉朗	幼稚園教諭	25名	25	作品評価	8月25日(木)